



# 議会広報

秋号

2010(平成22年).10.29 No.20



ぶどうまつりを楽しむために結成された「勝兼快」のメンバーによって、  
神輿復活の準備が進められた

## 鳥居焼をバックにまつり神輿が復活

「そっこだい、そっこだい」と勇壮な掛け声が響いた今年のぶどうまつり。20年ぶりに復活を遂げた雀ノ宮神社のまつり神輿は、地元の有志約80人の肩に担がれその姿を披露。沿道には神輿を待ちわびた観客から大きな声援が贈られていました。

- 特集! 平成21年度各会計決算を認定  
どう使われた、わたしたちの税金 P 2 ~
- 市民フォーラム「来年度予算に望むこと」 P 7 ~
- 特集② 9月定例会レポート 議案の審議  
・市環境センター・し尿処理施設 P 6 ~  
指定管理者制度の条例改正案を撤回  
・賛成12/反対5で甲州市民の歌を制定 P 8 ~

- 一般質問 10人が登壇し、市政を問う P10 ~  
・妊婦検診14回分の無料化継続を  
・本市の農業担い手対策は  
・今後の下水道料金の予測は  
・平成21年度一般会計決算の成果は  
・ブドウのべと病被害農家に税金減免を ほか
- 委員会レポート P20 ~



# 平成21年度一般会計

## 169億8418万円を認定

まちづくりへの予算執行を問う

### どう使われた、わたしたちの税金

平成21年度の各会計決算は、9月21・22日・27日・28日の4日間、一般会計等決算審査特別委員会及び水道事業会計等決算審査特別委員会を開催して審査を行いました。一般会計決算は、歳入決算額が175億462万489円で前年度対比12・2割の増、歳出決算額は169億8418万7245円で前年度対比11・4割の増であり、市制施行以来、歳出額が初めて160億円を突破した大型決算となりました。各決算審査特別委員会では慎重審議の結果、すべての会計を認定すべきものと決しました。審査の内容を要約してお伝えします。

#### 地方交付税は約6億円の増

##### 歳入

問 市民税と固定資産税の不納欠損は、何件あるのか伺いたい。

答 収納課長 固定資産税が268件、市民税は204件である。

問 滞納における納税相

談は、何件あったのか。

答 収納課長 財産等の差し押さえが2000件以上あるが、最低でもこの数字以上の相談を行なった。

問 個人市民税は7000万円、固定資産税は1600万円を減額補正しているが理由を伺いたい。

答 収納課長 長引く経済不況による個人所得の減収や、会社の倒産等の影響

で法人税収入が減少したためである。

問 地方交付税が約5億7500万円増えている理由を伺いたい。

答 財政課長 国が1兆円を地方交付税に上積みしたため、保健衛生費や雇用創出推進費が算定上で増えたことが要因である。

問 4億円以上の借換債があるが、どのような効果があったのか。

答 財政課長 12件の借り換えを行い、利率を低く抑えることができた。

問 各市営温泉施設の入湯税額はいくらか。

答 税務課長 天空の湯が1700万円余り、大菩薩の湯が1000万円余り、天目山温泉は770万円余りである。

##### 歳出

##### ■総務費

問 市で発行する広報紙

が厚くなっているが理由を伺いたい。

答 政策秘書課長 昨年度から情報カレンダーを折り込んでいる。紙面等を整理しながら、見やすい広報紙にしていこう。

問 塩山駅のバリアフリー化に関して、6000万円を繰越しているが、詳しく説明してほしい。

答 政策秘書課長 JRが実施する塩山駅のエレベーター設置事業に使う予算であり、平成22年度に事業が実施されることから繰り越しをした。

問 地域活動中のケガ等で、市民保険の適用を受けた方はいるのか。

答 総務課長 保険料は市民1人当たり70円である。河川一斉清掃の際にけがをされた方など、数名が保険金を受けている。



# 決算 歳出は

## 市環境センター隣接地区に

## 422万5000円の補助金を交付

### ■衛生費

問 狂犬病予防接種を受けた頭数を伺いたい。

答 環境政策課長 接種数は2206頭である。

問 市環境センターの周辺地域に対して、毎年合計で422万5000円が施設隣接地区事業補助金として支払われている。この金額は、し尿処理施設も含めたものなのか。

答 環境政策課長 千野

上区、千野下区、上西区、上西1組、22組、25組等に支払いがされており、し尿処理施設も含まれている。

### ■民生費

問 県内他市では生活保護費の問題が発生し、新聞紙上などマスコミを賑わしている。本市における生活保護費の支給方法を伺いたい。

答 福祉介護課長 生活保護費の支給は、口座振り込みもあるが、窓口払いを希望される方が多い。受給者の都合により受け取りができない場合は、必ず複数の職員で訪問している。支給日に渡せなかった現金は会計課の金庫に保管して、個々の職員が現金を預かることはないように指導している。

問 社会福祉総務費の中の役務費は、当初予算で計上した22万5000円がすべて未執行であるが、理由を伺いたい。

答 健康増進課長 この

予算は、障害福祉法における青年後見人申立のための

医師鑑定料であるが、昨年度は事案がなかったため未執行となった。

問 緊急通報システムとして、ひとり暮らしの高齢者のお宅に設置するふれあいペンダントであるが、機器の台数に制限があることから、設置が必要な方の申請を受け付けられないことはあるのか。

答 福祉介護課長 予算の上限はあるが、設置台数の制限はない。昨年度の設置数は27件である。

## レックセンターの耐震対策の考えは

### ■労働費

問 合併前から指摘があるレックセンターの耐震対策であるが、診断や補強の考えを伺いたい。

答 産業振興課長 施設の耐震診断を、なるべく早く検討していきたい。

### ■農林水産業費

問 台風や雪害などで被害を受けた農家の借入金に

対して利子補給を行なっているが、利用者数など詳しい内容を伺いたい。

答 産業振興課長 平成

13年のひょう害では、40件に対して利子補給が1割、18年の強風被害では、3件で0・5割、10年の雪害では、塩山地域と勝沼地域を合わせて253件で3割である。

問 平成21年度は、農道の改修申請が26件であった。現在の申請数は何件あるのか。

答 農業土木課長 補修や改良工事の申請が35件あるが、緊急度を判断しながら対応していきたい。

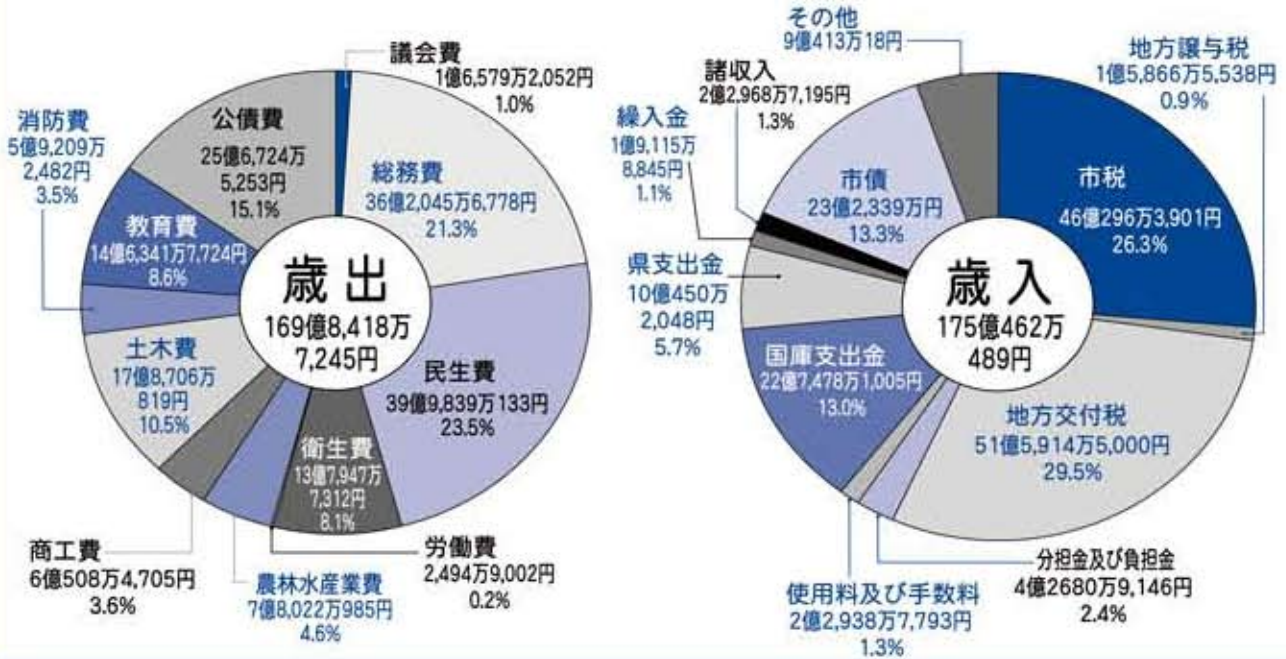
### ■商工費

問 竜門峠歩道橋整備事業費は、事故繰越しをしているが、実績報告書の概要と成果に経緯が記載されていないのはなぜか。

答 観光交流課長 平成21年度で工事を予定したが、20年度における設計管理委託がずれ込んでしまった。工事は前払い金を除いて事故繰越しをしたため、事業成果として掲載しなかった。完成は22年度の5月である。



## 平成21年度 一般会計の決算の内訳



### ■土木費

問 ふれあいの森総合公園は、どのような方が利用しているのか。また、利用目的は何であるのか。公園内の一部は県有地であるが、面積と借地料を伺いたい。

答 都市整備課長 利用者数など、統計的なデータはないが、ひょうたん池で遊んだり、ウォーキングで利用されている。2万869平方メートルの県有地を208万9404円で借りており、1平方メートル当たりの単価は1

00円11銭である。

問 塩山総合グラウンドやふれあい館などの活性化施設の利用状況を伺いたい。また、遊具がある場所は、表層が取れて石がゴツゴツと露出し、危険な箇所があるが安全対策について考えを伺いたい。

答 都市整備課長 利用状況は、総合グラウンドが2万1181人、ふれあい館が9723人であった。遊具エリアの危険箇所は、すでに露出している岩盤の

部分を囲い、突起していた石を落としてある。

問 道路新設改良費において、約8000万円を繰越している。これは市道下、於曾41号線の関係であるが、塩山バイパスから旧国道411号線の間は、いつ完成するのか。

答 建設課長 延長が310メートルであるが、ルート上にある5カ所の宅地や、大型店舗等の移転が課題となっている。完成は、平成24年度を目標にしている。

## 全小中学校にエリアサイレンを設置

### 不審者等の防犯システム

### ■消防費

問 水利がない火災現場で消火作業の際に着用するウォータージャケットを購入しているが、何着を購入したのか。

### ■教育費

問 市中央公民館内にあるトイレの改修状況について伺いたい。

答 生涯学習課長 順次改修を行なっている。

問 勝沼地域では各自治公民館が活動している。市から補助される活動費はどのように決まるのか。

答 生涯学習課長 塩山地域などの地区公民館とは算出方法が異なる。自治公民館には、助成金として336万6000円を交付している。

問 学校給食費の中で職員給与費を支出しているが、支払った職種の内訳を伺いたい。

答 教育総務課長 事務

職が2人、栄養士が1人、調理員が34人である。その他に代替調理員の賃金を支払っている。

問 全学校の防犯システムとしてエリアサイレンが設置されているが、具体的な使用方法を伺いたい。

答 教育総務課長 学校内に不審者などが侵入した場合に、各教師が携帯している機器のボタンを押すと、職員室において校内のどこに侵入したのかを確認できるシステムである。



# 特別会計・企業会計

## 市民1人当たりの

# 平均医療費は24万5049円

### ■国民健康保険事業

**問** 国保会計の歳入における国庫負担金の割合は、どれくらいなのか。

**答** 健康増進課長 34割が定率であり、調整交付金として国が9割、県が7割である。これらは概ね医療給付費の5割となる。

**問** 昨年度は各税の滞納に対応するため、徴収嘱託

職員を雇用していたが、状況を伺いたい。

**答** 健康増進課長 4人を雇用し、約5570万円の徴収を行なった。

**問** 予防医療や疾病の早期発見等に関する取り組みを伺いたい。

**答** 健康増進課長 検診の未受診者に対するアンケートに取り組んだ結果、特

定検診の受診率は34・3割であり、昨年より4割の増となった。また、糖尿病が発病する前に数値を正常化させる事業に取り組み、成果を挙げている。

**問** 本市の財政面全体から見た国保事業の評価を伺いたい。

**答** 財政課長 独立採算性を維持した、健全な運営であると考えている。

**問** 市民1人当たりの平均医療費はいくらか。

**答** 健康増進課長 平成21年度は、24万5049円であった。

### ■診療所事業

**問** 現在の人数体制で往診に支障がないのか。

**答** 健康増進課長 在宅患者42人に対し、延べ656回の往診を行なった。ある程度は午後診療の中で対応している。

応じている。

**問** 公債費おける塩山診療所と大藤診療所の元金償還金は、それぞれいくらか。

**答** 健康増進課長 塩山診療所が65万2082円、大藤診療所が656万5677円である。

### 後期高齢者医療制度は市民の理解を得ている

#### ■後期高齢者医療

**問** 高齢者に保険料の負担を求める制度であり、施行前には不満の声もあったが、本制度の現状をどのように捉えているのか。

**答** 健康増進課長 現在は苦情等もなく、制度への理解をいただき、安定した運営がされていると考えている。

**問** 市内で3割の自己負担金を納めている人は何人いるのか伺いたい。

**答** 健康増進課長 現役並みに所得がある人が3割を負担するが、本市では273人である。

**問** 法律改正による計算ソフトの改修が毎年あるが内容の説明を伺いたい。

**答** 健康増進課長 今回は保険料に8・5割の軽減措置ができたため、計算システムを変更した。

**問** 介護保険制度の介護度について、認定区分の説明を伺いたい。

**答** 福祉介護課長 要介護度には、要支援1と2があり、これ以上の介護度が必要な場合は、要介護1となる。介護の必要性が高いと数字が増える。寝たきりの状態は、要介護5となる。

認定区分の変更は可能であるが、大部分は介護度が上がるケースである。

**問** 介護認定者は何人いるのか。また、申請から認定までの期間を伺いたい。

**答** 福祉介護課長 平成21年度末の認定者数は、要支援者の合計が2111人、要介護者の合計が1212人である。申請から約1カ月で認定される。



平成21年度国保会計の歳出決算額は39億8410万円余り。前年度対比で約2300万円の減少となった



# ぶどうの丘 企業債すべてを返済

## ■居宅介護予防支援事業

問 介護予防支援、介護予防訪問看護、居宅サービス、居宅支援について具体的に説明してほしい。

答 福祉介護課長 介護予防という言葉を含むものは、要介護度が要支援である人に対するサービスを示している。居宅サービスとは、施設サービス以外のものであり、ショートステイや短期入所などである。居

宅支援は、居宅におけるケアプランを作る支援のことである。

## ■訪問看護事業

問 この事業は、在宅介護者に対する看護サービスであるが、利用が減少している原因は何か。

答 福祉介護課長 訪問看護事業所は、手一杯の状態で行なっている。しかし、それぞれのケアに時間を費やし、丁寧な対応

をしているためである。

## 下水道維持管理に1億円以上を負担

### ■下水道事業

問 市管理型合併浄化槽の設計委託先は、市内の業者なのか。また、委託契約は随意契約なのか。入札による契約であるのか。

答 都市整備課長 市内の測量会社に随意契約で設

計委託している。

問 公共下水道は峡東地域3市による広域事業であるが、下水道維持管理負担金と流域下水道負担金は、いつまで負担をするのか。また、負担金額も伺いたい。

答 都市整備課長 維持管理負担金は、下水道事業が続く限り負担する。建設負担金は、幹線幹渠工事や下水道の普及により変わるが、基本的には続いていく。平成21年度は、維持管理負担金が約1億2089万円、建設負担金が約2558万円である。

### ■簡易水道事業

問 古い石綿管の敷設換えは完了しているのか。

答 水道課長 石綿管は全体の1・5割が残っている状況である。

### ■勝沼ぶどうの丘事業

問 企業債の残高はいくらあるのか。

答 ぶどうの丘事務局長 平成21年度ですべての返済を完了した。

問 お客様本位の施設整備が必要ではないか。

答 ぶどうの丘事業管理者 人気の高い施設から改修を行っていきたい。

## 水道料の未収金は全額回収が可能か

### ■水道事業

問 5000万円以上の未収金があるが、全額を回収できるのか。

答 水道課長 20年以上のものもあるが、当然ながら徴収していく。

### ■勝沼病院事業

問 病院施設は老朽化をしているが、今後の改修計画を伺いたい。

答 健康増進課長 エレベーターの改修や重油タンクの交換など、年次計画により対応していきたい。

## 平成21年度 特別会計の決算額

### ■国民健康保険事業

歳入……………40億9,161万6,620円  
歳出……………39億8,410万4,953円

### ■診療所事業

歳入……………9,832万5,067円  
歳出……………9,270万4,082円

### ■老人保健

歳入……………6,591万5,745円  
歳出……………4,954万6,224円

### ■後期高齢者医療

歳入……………3億7,182万7,337円  
歳出……………3億7,166万2,017円

### ■介護保険事業

歳入……………26億1,996万9,031円  
歳出……………25億7,582万141円

### ■居宅介護予防支援事業

歳入……………855万563円  
歳出……………738万3,038円

### ■訪問看護事業

歳入……………6,944万4,086円  
歳出……………6,197万9,554円

### ■下水道事業

歳入……………21億3,775万1,906円  
歳出……………21億2,388万1,508円

### ■簡易水道事業

歳入……………4億9,071万8,411円  
歳出……………4億7,462万5,432円

### ■大藤財産区

歳入……………538万8,860円  
歳出……………383万3,655円

### ■神金財産区

歳入……………608万4,111円  
歳出……………501万254円

### ■萩原山財産区

歳入……………1,906万3,250円  
歳出……………1,677万5,260円

### ■竹森入財産区

歳入……………147万231円  
歳出……………51万3,602円

### ■岩崎山保護財産区

歳入……………58万3,672円  
歳出……………27万171円

## 平成21年度 企業会計の決算額

### ■水道事業

事業収益……………3億9,549万9,993円  
事業費用……………4億2,287万129円

### ■勝沼ぶどうの丘事業

事業収益……………9億1,829万3,772円  
事業費用……………8億7,359万6,570円

### ■勝沼病院事業

事業収益……………1,920万3,801円  
事業費用……………1,917万7,651円





岩森育子さん  
(勝沼町勝沼)

### 各図書館などの 蔵書を充実して

数年前に小学校の図書ボランティアをさせていただく機会がありました。その時に、蔵書数が以外に少ないと感じました。昨今では、子どもから大人までゲームやパソコン等の中でなくなり、活字離れが

叫ばれています。それでも図書館にやって来る子どもたちの目は、楽しそうに輝いていて、次に借りる本を大事そうに抱えています。わたし自身の経験を振り返ってみても、小学校低学年の時に読んだ物語に感動した思い出は、何十年の時を経て忘れられることなく心の中に残っています。現在でも各学校において朝読書の勧めなど、さまざまな取り組みが行われているようです。そんな中で、たくさんの子どもの素晴らしい本との出会いを、味わってもらいたいものです。それには学校の図書室や、親子で楽しめる各地域の図書館の蔵書を、さらに充実することが必要だと思っています。



志村浩志さん  
(塩山牛久保)

### 個人農家に対する 公的融資策を

わたしは就農して4年目になります。農家の立場から考えてみると、わたしのような個人の農家にも融資する予算を作ってほしいと思います。就農する際に、施設園芸に取り組みたいと思いましたが、融

資が受けられずに大変苦労しました。現代のハイテク施設園芸には、多額の設備資金が掛かりますが、公的融資を受けたいと思っても、個人の農家ではかなり難しいと感じました。企業や新規就農者は優遇されているようですが、個人の農家には多額のお金は貸せない。これでは、施設園芸など新しい投資を考えている個人農家は、その取り組みを断念せざるを得ません。

近年は遊休農地の増加が問題化していますが、甲州市には多くの農家があります。若い人にもチャレンジできるような融資制度等があれば、農業後継者も育ち、遊休農地問題の解決策にもなるのではないのでしょうか。

## 市民フォーラム

### テーマ 「来年度予算に 望むこと」



矢崎節子さん  
(塩山上井尻)

### 一律論でない 弱者への対応を

市の予算で一番関心があるのは、福祉関係

です。それは、ある方との出会いの中で、「これが本来の弱者に対する福祉であるのか」と疑問を感じたからです。その方には、市より何らかの補助はあるようですが、幼い頃より病に侵され、1人で仕事も出来ずに、これから先の人生に不安を感じながら、毎日の生活を送っています。その一方で、五体満足でも、さまざまな市の補助制度を受けながら、仕事もせず、毎日遊興にふ

けつている人がいるという現実。当然行政としては、制度の基準の中で対応しているとは思いますが、一律論ではなく、もう少し個々の実態を把握し、真の弱者への対応が必要であると感じます。次に、未来の宝である子どもたちの医療費無料化を、小学校3年生まで実施していることは素晴らしいと思います。将来的には義務教育終了時までの実現が図られる事を願っています。



川崎 圀雄さん  
(勝沼町下岩崎)

### 予算は子どもと 高齢者のために

今回は市民フォーラムに執筆を頼まれました

たが、課題が大きいため考えてしまいました。国では、経済や雇用の現状を踏まえ、景気回復を確かなるものとするための経済対策を考えていますが、果実の不作等で税収は減収し、国や県の交付金も多くは望めません。限られた予算を、どのように割り振るかが大変だと思います。出来ることなら、将来を担う子どもたちの教育費、そして現在の社会を築いてくれた高齢者の皆さん

に対して、手厚い予算を望みます。その反面、各種のイベントや会議等のお弁当は、オニギリか種何寿しにするとか、体育館など公共施設の、使用時間を厳守して、夜間の電気料を節約する。また、市職員、市議会議員の給料等を再度見直すことが必要だと思います。もちろん、市民も節約の精神を持ち頑張りますので、来年度予算も地域間差別のない、均等な予算編成をお願いします。



平成22年度甲州市議会9月定例会は、9月1日から30日までの30日間の会期で開かれ、平成21年度各会計決算や平成22年度一般会計補正予算案、条例案、請願など38件の事件について慎重な審議を行いました。なお、最終日の本会議では、3案件に対して討論が行われるなど、「言論の府」として活発な議論が繰り広げられました。主な議決内容 요약してお伝えします。

## 市環境センター・し尿処理施設

# 指定管理者制度導入の条例改正案を撤回

賛成 12  
反対 5

## 甲州市民の歌を制定

◆甲州市民の歌の制定については、市民の市に対する誇りや愛着心を育み、市としての一体感の醸成を図ることを主な理由に提案されました。作詞は松井五郎氏、作曲を森山良子氏が手掛け、曲名を「みのりの風・虹の丘」としました。本会議では「可決すべきもの」として総務常任委員長の委員長報告に異議が出され、討論・採決の結果、賛成多数で可決しました。

◆委員長報告に反対討論  
野尻陽子 わたしが聞いた限り市民からは、経済が苦しい今、なぜ約800万円の税金を使って市民の歌を作るのか、市民の歌の制定過程が、市長が掲げる市民と協働のまちづくりの精神に反している、苦勞して納めた税金が、このような形で使われることに怒りを感じる等の意見があった。そのとおりと考え、本案の可決に反対する。

◆採決結果（総務常任委員長の可決の報告に対して）  
賛成 12 廣瀬元久 田邊民男 廣瀬宗勝 曾根益彦  
特別会計及び企業会計の各会計決算は、慎重審査の結果、原案のとおり認定しました。（各会計決算の審議は、

### 平成21年度の各会計決算を認定

◆平成21年度甲州市一般会計歳入歳出決算は、歳入総額が175億462万489円、歳出総額が169億8418万7245円となり、本会議では、「認定すべきもの」として一般会計等決算審査特別委員長が審査報告に異議が出され、賛成多数で認定されました。

◆委員長報告に反対討論  
川口信子 経済や雇用の低迷が続く、市民生活は厳しい状況である。国は各種の経済対策を打ち出しているが、本市は独自の雇用対策などを行っていない。また、公共施設の利用料アップなど、住民サービスが後退したままの行政改革を進め、市民生活優先の決算になっていない。よって決算の認定に反対する。

### 賛成 16・反対 1

◆甲州市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定については、配偶者が育児休業をしている職員についても、育児休業等の取得を可能にするため、所要の改正を行うもので、可決しました。



# 住民票の写し・印鑑証明書

## 来年3月からコンビニで取得可能に

◆甲州市住民基本台帳カード利用条例の一部を改正する条例制定については、住民基本台帳カードを用いて、住民票の写し及び印鑑証明書をコンビニエンスストアで取得可能な事業の実施に伴い、所要の改正を行うもので、可決しました。なお、交付の実施は平成23年3月からとなります。

◆市環境センター内のし尿処理施設に、指定管理者制度を導入するため提案さ

れた、甲州市環境センター設置及び管理条例及び利用条例の一部を改正する条例制定については「議案の上程時における手続きの不備」を理由に、本会議最終日において田辺篤市長から条例案提出の撤回請求があり、採決の結果、賛成多数で許可しました。採決結果は、賛成10、反対7でした。

手続き不備の内容は、指定管理者制度の導入に不可欠な議会の可決を受ける前

に、市当局が指定管理者の公募を行なっていたものであり、本条例案を付託された教育民生常任委員会の審査の中で判明したものです。なお、指定管理者の公募は即刻中止されました。

### インフルエンザの予防接種費を計上

◆平成22年度甲州市一般会計補正予算(第3号)は、

3億538万1000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ155億9205万8000円としました。主な歳出内容は、総務費として財政調整基金積立金に2億5000万円、デマンドバスの実証実験等の費用に486万7000円、民生費は住民票の写し及び印鑑証明書をコンビニエンスストアで交付するための事業費として1324万9000円、衛生費では、低所得者に対するインフルエンザ予防接

種費に223万5000円、商工費では、レンタサイクル事業による電動アシスト自転車購入費に115万5000円、教育費では、ふるさと学習のためのガイドブック作成事業費に349万8000円を追加しました。主な歳入内容は、県支出金へ2243万円、繰越金へ5363万円、市債へ2億3590万円を追加するもので、可決しました。

◆甲州市立学校設置条例の一部を改正する条例制定については、現在休校中になっている市内5つの分校を廃校することに伴い、所要の改正を行うもので、可決しました。

### 請願2件を採択

◆9月定例会には2件の請願が提出され、関係する常任委員会に付託して審査しました。

▼「所得税法第56条の廃止をもとめる請願」は、白色申告を行なう中小企業者において、事業主の配偶者や家族従事者の働き分(自家労賃)を必要経費として認めていない所得税法第56条の廃止を求めたものです。

本会議では、本請願を採択すべきものとした総務常任委員長の審査報告に異議が出されませんが、討論・採決の結果、賛成多数で採択しました。

### 委員長報告に反対討論

矢野義典 法的に青色申告と白色申告の選択は事業者の自由である。本請願の要旨からは、所得税法第56条の廃止だけで良いのか、それとも57条の廃止や改正も求めているのか判断できない。従って請願者の考えを詳しく聞くことが必要であることから、今議会の採択は時期尚早と考え採択に反対する。

■採決結果(総務常任委員長の採択の報告に対して)  
賛成15・反対2

▼「子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書の提出を求める請願」は、政府に対して、子宮頸がんがワクチン接種と予防検診により発症を防ぐことが可能であることを十分に認識し、必要な措置の実施を求めたもので、全会一致で採択しました。

※今議会で採択された2件の請願は、関係省庁に意見書を提出しました。



議案の撤回請求が提出されるなど異例な事態も発生したが、慎重な審議を尽くして閉会した9月定例会



# 市政を問う

9月議会では10人が一般質問を行いました。  
それぞれ要約してお伝えします。

## 一般質問

矢野義典議員

### Q 妊婦検診14回分の無料化継続を

### A 市単独予算で助成を継続していく

印刷して有権者に送付したらどうか。

**答 総務課長 県選挙管理委員会と協議をするなど、前向きに研究調査していきたい。**

**問 高齢化社会において、地域要望を取り入れた投票所のバリアフリー化が急務と考えるがどうか。**

**答 総務課長 現在も段差解消スロープや車いすの設置など、バリアフリー化に努めている。構造上で対策が進まない投票所もあるが、対策を講じていく。**

**問 県内の特別養護老人ホーム等における不正投票が報道された。この問題をどのように捉えているのか。**

**答 総務課長 当市の事例ではないが、非常に残念である。今後も公正な選挙の啓発活動を行っていく。**

**問 現在、全額が助成されている14回の妊婦検診を、平成23年度以降も継続すべきではないか。**

**答 市長 国の助成の有无に関わらず、市の予算により助成を継続していく。**

**問 うつ病などの精神的不安を抱えた人への相談支援について、活動や取り組みを伺いたい。**

**答 福祉介護課長 市が設置した障害者地域生活支援センターは、精神的な悩みを持つ方や家族からの相談も受けており、病院などの専門機関と協力しながら一人ひとりに合わせた支援を行っている。**

**問 児童虐待が深刻化する中で、子どもの安全確保を優先する対応や取り組みを伺いたい。**

**答 子育て対策課長 乳幼児家庭全戸訪問事業や養育支援訪問事業を実施し、虐待の未然防止に努めている。また、虐待の発生予防対策として、市では要保護児童対策地域協議会を設置している。**

**問 住民と児童相談所と行政の連携はどのようになっているのか。**

**答 子育て対策課長 虐待のおそれがある場合は、まず家庭相談員に連絡が入る。相談員は子どもの安全確認調査を行い、緊急受理会議を開催し、緊急性の高い場合は児童相談所に通告してきた。しかし、本年度からは、すべてのケースを通告し、より適切な助言指導を得ながら対応することになった。**

**問 本市では、どのように高齢者の所在確認をしているのか。また、所在不明な高齢者はいるのか。**

**答 福祉介護課長 所在確認は、民生委員の調査や地域包括支援センターの記録、介護保険の利用状況等により把握に努めており、100歳以上の高齢者の所在はすべて確認している。**

**問 本市における雇用の実態と対策を伺いたい。**

**答 産業振興課長 7月現在でハローワーク塩山管内における有効求人倍率は0・60割であり、厳しい状況にある。市では国の雇用対策事業を活用し、延べ31人の失業者を雇用した。**

**問 選挙の投票率向上や事務効率化のため、期日前投票の際に記入する宣誓書は、投票所入場券の裏面に**



市長は市単独予算による妊婦検診無料化の継続を明言。少子化対策の充実が求められる中で朝報となった



# 一般質問

## 一 質

廣瀬一議員

### Q

## 本市の農業担い手対策は

を伺いたい。

答 産業振興課長 シカの駆除数は49頭で、被害額が90万円、イノシシは27頭で200万円、サルは1頭で30万円である。

### A

## 各種支援制度の活用を推進

問 市内の新規就農者数の推移を伺いたい。

答 産業振興課長 平成18年が11人、19年が13人、20年が6人、21年が4人である。今年度は2人が就農している。

問 新規就農者や雇用就

農者を含めた、本市の担い手対策を伺いたい。

答 産業振興課長 就農相談会や就農定着支援制度推進事業など、各種支援制度の活用を推進していく。

問 耕作放棄地面積の推移と解消対策を伺いたい。

答 産業振興課長 平成7年が102㌔、12年が99㌔、17年が111㌔、20年が161㌔である。昨年度は耕作放棄地対策協議会やJAが、各種の対策事業を活用して2・19㌔の耕作放棄地を解消した。また、今年度から再生活用等のモデル事業として、神金大久保地内の約2㌔を3カ年事業として推進していく。

問 市内の農業生産法人数を伺いたい。

答 産業振興課長 農地の取得や利用を認められている法人は、今年1月現在で11法人である。

## ブドウのべと病 市内の被害状況は

問 ブドウに発生したべと病の被害状況を伺いたい。また、被害農家への融資制度や利子補給等の考えはあるのか。

答 産業振興課長 被害

農家は325軒であり、合計68・21㌔が被害を受けた。融資制度等はJAなど関係機関と協議をして方向性を定めていく。農業共済組合には、加入者に対する共済金の早期支払いを要請した。

問 鳥獣類による農作物への被害対策である防護柵の設置状況を伺いたい。

答 産業振興課長 合併前から昨年度までの設置状況は、塩山地域が3万1710㌔、勝沼地域が6437㌔、大和地域では5797㌔である。今年度は塩山地域の3地区で合計7435㌔の設置を計画している。

問 防護柵の日常的な維持管理を行なう各管理組合に補助金を交付する考えはあるか。

答 産業振興課長 現場の管理状況などを踏まえて検討していきたい。

問 今年度、有害鳥獣による農作物への被害額と駆除数について、市内の状況

を伺いたい。

答 産業振興課長 防護柵や駆除対策に加え、野生鳥獣が生息できる森林環境整備を県や森林組合等に要請していく。

問 市道上井尻6号線と農道松里幹線の接続計画は、その後進展があったのか。

答 建設課長 両路線の接続道路は、現在策定中である中長期道路網整備計画において、重要な位置付けがされると考えている。

問 通学路でもある県道塩山勝沼線の歩道整備を早急にお願ひするがどうか。

答 建設課長 峡東建設事務所からは、具体的な整備時期は未定であるとの回答があった。

問 市内の水路改修は進んでいないが、危険箇所を改修を考えているのか。

答 建設課長 緊急度等を考慮しながら、順次整備を行っていく。



有害鳥獣対策に有効な防護柵の設置は年々延び続けている



**一般質問**  
野尻陽子議員

**Q 今後の下水道料金の予測は**

**A 総務省の指導は1.3m当たり150円**

**問** 塩山上小田原地区に

移転が予定される県立射撃場は、下方部に砂防用えん堤の建設予定地があり、県がボーリング調査を実施したが結果を伺いたい。

**答** 政策秘書課長 事業者である県には、安心で安全な砂防施設の建設を早期に実施するよう要望した。

**問** 砂防えん堤建設予定地の下方部には、小松尾集落がある。集落の裏にある排水路は、一部が素掘りでありかなり傷んでいるが、今後の対応を伺いたい。

**答** 建設課長 射撃場の移転計画の中で、県がコンクリート水路に改修する予定であった。現在、移転計画が停止状態となっているが、県が砂防ダムを建設する状況になれば、水路改修を再度要望していきたい。

**問** 県が射撃場の建設予定地付近に計画している林道整備は、ルートを変更することは可能なのか。



下水道に流される汚水の終末処理を行なう峡東浄化センター。峡東流域の下水道整備計画は平成25年に見直しが行なわれる

**答** 市長 現存の林道を拡張するものであり、新しい林道を造るものではない。

**問** この30年間で下水道事業に使われた金額は351億円であるが、下水道の料金収入と営業費の差額は11億円であり、実際には一

般会計から47億円が赤字補てんされている。これは何を意味するのか。

**答** 都市整備課長 下水道建設における借入れ元金の利子を支払うために積み上げたものである。

**問** 今後の下水道料金の予測を伺いたい。

**答** 都市整備課長 現在、1立方メートル当たり89円である。総務省からは150円という指導があるが、妥当性を考えていきたい。

**繰上償還により利子が大幅に減**

**問** 平成20年度と21年度の下水道会計は借金の返済額が増えている。今後はどのような状況になるのか。

**答** 都市整備課長 19年度から21年度は、借換債を発行して繰上償還を行なった。将来的には返済利子が大幅に減少し、年間で1000万円以上の負担が軽減される。

**問** 下水道建設費は今後どのようになるのか。

**答** 市長 建設費は元金の返済を上回らないよう設定し事業を推進していく。

**問** 本市の下水道整備は、まだ計画の半分である。人

口と収入が減る中で、残りの計画をどのようにする考えなのか。

**答** 市長 峡東流域下水道は3市で構成されているため、他市と協議をしながら進めていきたい。

**問** 平成25年に峡東流域の整備計画が見直しされるが、これ以前に本市の計画の見直しが実施されると理解してよいのか。

**答** 市長 担当課に見直しの話をしている。

**問** 塩山市民病院の産科再開を望んでいるが、総合病院や産科医院における出産ではなく、自宅で分娩を望む方はいないのか。

**答** 健康増進課長 身近な安心できる医療機関で分娩を望む声が大半である。

**問** 市民の暮らしが厳しい中で、市長はなぜ約800万円もの予算を使って市民の歌を作ろうと考えたのか伺いたい。

**答** 政策秘書課長 市シンボル等選定委員会から、全市民が甲州市に希望と誇りを持ちながら愛唱できる市民歌を早期に制定するよう答申があったことから、市制施行5周年を記念して制定することにした。



一般質問  
議員 宗勝 廣瀬

Q 本市における果物の生産状況は

A 出荷量と売上額が共に減少している

問 今年の果物における生産状況と近年の生産状況を伺いたい。

答 産業振興課長 今年8月20日現在で出荷量が6366ト、売上額は36億円余りで、どちらも減少している。この4年間では、出荷量が4024ト、売上額は9億5000万円が減少している。

問 今後の果樹栽培の振興支援策を伺いたい。

答 産業振興課長 耕作



出荷量と売上額が減少を続ける本市の果樹栽培。国内有数の産地としての効果的な対策が求められている

放棄地活用再生事業やボジティブリスト制度の確立、安心安全な農作物生産のための助成支援、有害鳥獣防護柵設置事業など、各種事業に取り組んでいく。

問 果樹共済制度への加入状況はどうか。

答 産業振興課長 加入戸数が1110戸、面積は371.05haである。今後

も加入を推進していく。

問 農業の担い手者数と後継者数を伺いたい。

答 建設課長 道路と水路を合わせて50カ所から100カ所の申請がある。維持管理は市職員が巡回して点検をしている。

問 市道下塩後22号線的全線開通はいつなのか。

答 建設課長 完成予定は平成24年度である。

問 石綿水道管の敷設換えの状況を伺いたい。

答 水道課長 残る石綿管は4669本であり、早

期に敷設換えを行なう。

問 災害時における水道水の確保は万全なのか。

答 水道課長 緊急遮断弁がある配水池や飲料水兼用耐震性貯水槽などが給水の拠点となり、応急給水が可能になる。

問 市長部局の職員数と最終学歴を伺いたい。

答 総務課長 市長部局は278人。大学卒が180人、短期大学卒が60人、高校卒が30人である。

問 平成21年度新規採用者数及び最年長者と最年少者の年齢を伺いたい。

答 総務課長 15人を採用し、最年長者が32歳、最年少者は22歳である。

問 毎年、募集の年齢要件が変わるがなぜか。

答 総務課長 市内で検討した結果、年齢要件は大学卒業後10年とした。

問 なぜ高校卒の採用がないのか伺いたい。

答 総務課長 本市では

問 道路や水路改修の申請件数と維持管理体制を伺いたい。

答 建設課長 道路と水路を合わせて50カ所から100カ所の申請がある。維持管理は市職員が巡回して点検をしている。

問 市長部局の職員数と最終学歴を伺いたい。

答 総務課長 市長部局は278人。大学卒が180人、短期大学卒が60人、高校卒が30人である。

問 平成21年度新規採用者数及び最年長者と最年少者の年齢を伺いたい。

答 総務課長 15人を採用し、最年長者が32歳、最年少者は22歳である。

問 毎年、募集の年齢要件が変わるがなぜか。

答 総務課長 市内で検討した結果、年齢要件は大学卒業後10年とした。

問 なぜ高校卒の採用がないのか伺いたい。

答 総務課長 本市では

問 本市では寺社等に公有地を無償貸し付けしていないか。

答 管財課長 調査では無償貸し付けはなかった。

問 地域密着型の有料老人ホームと特別養護老人ホームの整備計画は、その後のような状況なのか。

答 福祉介護課長 有料老人ホームは、市内の社会福祉法人が事業者となり今年7月にオープンした。特別養護老人ホームの2施設は、現在整備計画を募集している。

問 新庁舎において、来客者に対する避難訓練はどのように考えているのか。

答 総務課長 日常からの訓練により、来客者等の誘導も敏速に対応できると考えている。

問 行政改革により実質公債費比率は着実に改善されたが、市民の痛みはどうか。

答 政策秘書課長 補助金や使用料の見直しにより、市民の皆さんには負担を掛けたが、行革により捻出した財源は、市民福祉向上のための予算に充当した。

問 道路や水路改修の申請件数と維持管理体制を伺いたい。

答 建設課長 道路と水路を合わせて50カ所から100カ所の申請がある。維持管理は市職員が巡回して点検をしている。

問 市長部局の職員数と最終学歴を伺いたい。

答 総務課長 市長部局は278人。大学卒が180人、短期大学卒が60人、高校卒が30人である。

問 平成21年度新規採用者数及び最年長者と最年少者の年齢を伺いたい。

答 総務課長 15人を採用し、最年長者が32歳、最年少者は22歳である。



# 一般質問

桐原正仁議員

## Q 塩山分娩再開に向けた新たな施策は

### A 改めてプロジェクトチームを設置する

**問** 塩山市民病院の分娩再開に向けた、新たな施策を伺いたい。

**答** 健康増進課長 市として庁内に改めてプロジェクトチームを設置し、市民が安心して出産できる環境づくりに最善を尽くしていきたい。

**問** 市民病院の診療科目

は、今後維持できるのか。また、経営母体である山梨厚生会と、どのように連携を図っているのか。

**答** 健康増進課長 厚生会の努力により、医師の確保が安定しているため、現在の診療科目は今後も継続される。市民病院とは日々連携を図っており、より良

い医療体制の整備に、共に努力をしている。

**問** 現在の公立保育所の取り組みと、職員資質の向上について伺いたい。

**答** 子育て対策課長 公立保育所は、地域に根差した子育て支援の拠点施設である。多様なニーズに対応できるよう、職員一丸となり努めていきたい。研修会や研究会に参加するなど、より良い保育のため職員の自己研さんに努めている。

**問** 保育所の試験的な芝生化の考えはあるか。

**答** 市長 来年度、試験的な実施を目標に、今年度から検討を進めていく。

**問** 地域を教材にしながら、甲州市だからできる教育の取り組みが必要だと考えるがどうか。

**答** 教育委員長 社会科の副読本として「わたしたちの甲州市」を作成し、地域を知る学習をしている。今後も地域の自然、山、歴

史、文化財等を学び、地域を大切にする子どもたちの育成を図っていきたい。

**問** 中学校の再編に向けた考えを伺いたい。

**答** 教育委員長 学校の再編は、地域住民や保護者の意見を尊重することが大切であり、十分な意見交換等をおして、意思の疎通を図るべきと考えている。

### 学校給食米の購入はなぜ随意契約なのか

**問** 学校給食の米は、随意契約で購入している。競争原理を働かせれば、より安価でおいしい米が購入できるのではないか。

**答** 教育総務課長 学校給食運営協議会の中で、現在の形になったと推測する。競争原理については、今後の課題としたい。

**問** 教育委員会が設置したクレーマー対策委員会の体制、取り組み、運営につ

いて伺いたい。

**答** 教育長 学校支援ボランティア事業の一環で、中学校区単位で設置した。区長、公民館長、PTA会長等で構成し、各学校の支援をしていく。過日はクレーマー対策の講義を受講し、委員としての知識等を深めたところである。

**問** 学校の校舎や体育館以外の施設設備について、整備計画を伺いたい。

**答** 教育総務課長 施設の整備は年次計画を立てて、児童生徒の安全を最優先に行なっている。既存施設の維持管理は、優先順位の中で対応している。

**問** 企業誘致の取り組みを伺いたい。

**答** 産業振興課長 県の関係機関、各種会議等と企業の事業活性による情報を共有して対応している。

**問** 市内企業が元気になるため、市独自の取り組みを伺いたい。

**答** 産業振興課長 中小企業労務改善協議会への活動支援、商工業振興資金の融資や利子補給制度による支援、甲州ワイン海外プロモーション支援事業などを推進している。



保育所の芝生化は来年度を目標に具体的な検討が行われる



# 一般質問

一 質  
古屋

久議員

Q

## 竜門峡・落合二つの滝が見えない

A

## 滝見台等の整備が可能か否か調査中

予定である。勝沼小学校深沢分校は倉庫として使用し、大和小学校天目分校は集会施設として利用していく。

問 各分校の教員住宅は、施設管理の見直しを行なっていくのか。

答 教育総務課長 落合分校の教員住宅は解体撤去をする。天目分校は現状のまま、市で管理を行なう。

問 天目山栖雲寺の虚空蔵菩薩画像は、貴重な宗教美術品である可能性が高いと言われている。この菩薩画像がメトロポリタン美術館から戻ってきた際、その後の保存管理について考えを伺いたい。

答 生涯学習課長 所有者の意向を確認した上で、保存環境が整った県立博物館で保管してもらうことが最良であると考えている。

問 現在この菩薩画像は本市の指定文化財であるが、県指定文化財に格上げされるよう、市当局の努力をお願いしたいがどうか。

答 生涯学習課長 この菩薩画像は、約700年前の中国元王朝時代における貴重な聖像画であると判明している。今後も県指定となるよう努力していく。

丸太橋が崩れて、近づくことも見ることもできない。滝付近の整備が必要と考えるがどうか。

答 観光交流課長 三つの滝付近の樹木伐採や、遊歩道の一部延長などにより、遊歩道側に滝見台等の整備が可能かどうか、現在調査を行っている。

### 休校中の各分校今後の方向性は

問 現在、休校中である各分校について、廃校や用途変更など今後の方向性について伺いたい。

答 教育総務課長 市内にある5つの分校は、休校状態が10年以上続き、深沢分校以外は入学者の見込みがない。また、各地元の同意が得られたことから、廃校の条例案を提出した。神金第二小学校と中学校の落合分校及び松里小学校滑沢分校は、老朽化のため解体

問 建設課長 市道、農道における463橋を維持管理している。117橋が30年以上経過している。

問 橋の劣化や損傷状況を把握し、補修等に努めることにより、橋の延命を行なうべきではないか。

答 建設課長 現在、道路橋りょうの長寿命化修繕計画の策定に取り組んでいる。これにより、予防的な修繕が実施でき、道路や橋りょうの長寿命化が図れると考えている。

問 日川溪谷の落合三つの滝は竜門峡遊歩道のメーンであるが、周辺の歩道や

問 高齢者ドライバーの運転による交通事故は10年前の約2倍であり、その安全対策等は緊急課題と考えるが見解を伺いたい。

答 市民生活課長 高齢者の運転ミスによる交通事故が多く報道されている。本市では日下部警察署の協力により、高齢者対象の安全運転教室を実施している。また、広報紙等をおして事故防止をPRしていく。

問 高齢者が運転免許証を返納する件数が増加する中で、公共交通サービスの充実が求められている。市当局の積極的な取り組みを期待するがどうか。

答 市民生活課長 市民バス年間バスポートの利用や実証実験で検討するデマンドバスの活用など、高齢者が利用しやすい公共交通事業を構築していきたい。

問 市が管理する橋の数及び建設後30年以上経過している橋の数を伺いたい。



10年以上の休校と校舎の老朽化を理由に、2校の分校校舎が解体撤去される(写真は神金第二小学校落合分校校舎)



**一般質問**  
丸山国一議員

**Q** 平成21年度一般会計決算の成果は

**A** 初めて基金に積み立てができたこと

**問** 平成21年度一般会計決算に見る成果と今後の課題を伺いたい。

**答** 財政課長 前年度対比で人件費が0・4割、公債費が2・9割減少した。実質公債費比率は16・6割となり改善方向にある。ま

た、合併後初めて財政調整基金に約1億4000万円を積み立てることができたことは、大きな成果と考えている。課題は、市税の減収、扶助費の増加、期限が迫る合併特例債の有効活用等である。

**問** 今後、市民税等を減税する考えはあるか。

**答** 市長 現状では、まったく考えられない。

**問** 地震等の自然災害発生時における、企業や学校などの災害応援協定はどのようになっているのか。

**答** 総務課長 市内の木業者とはライフラインの復旧関係を、水道事業協力は飲料水確保と水道管

路の復旧を、トラック協会とは物資輸送に関する応援協定を締結している。

**問** 市内の中山間地域におけるゲリラ豪雨対策を伺いたい。

**答** 建設課長 県による砂防事業や急傾斜地の対策事業など、ハード面の整備がさらに必要と考える。

**問** 昨年の9月議会で地震マップを作成すると答弁したが、完成しているのか。

**答** 総務課長 本市独自で作成するには多額な予算が必要であるため、県や国

の調査情報を得て、それを地域防災対策に反映させていきたい。

**問** 学校における熱中症対策を伺いたい。

**答** 教育総務課長 水筒の持参、木陰等の有効活用、暑い日の体育は水泳に切り替えるなど、各学校で創意工夫をしている。

**問** 保育所における危機管理体制を伺いたい。

**答** 子育て対策課長 園児の日常的な安全確保、保護者への引渡し訓練、緊急連絡網の整備などを行っている。

**問** これからの道路整備計画を伺いたい。

**答** 都市整備課長 来年度から、都市計画街路を含めた道路の見直しを、検討する予定である。今後塩山の市街地など、本市の目指すまちづくりの方向に沿った都市計画道路の整備を考えていきたい。

**問** 塩山駅南口地域の路線は見直すのか。

**答** 都市整備課長 南口地域の4路線が都市計画道路であり、その内の2路線は整備済みである。残る2路線は、整備途中と未整備が1路線ずつあるが、道路網中長期計画の中で全体を含めてとらえていく。

**問** 甲州市民の歌を制定するための議案が提出されているが、なぜ提出までの過程で議会に対する説明がなかったのか。

**答** 市長 市民の歌の制定は、シンボル選定委員会からの答申である。歌は、ある程度できてこないと披露は出来ない。

**問** ぶどうの丘事業における平成21年度会計決算の状況を伺いたい。

**答** ぶどうの丘事務局長 長引く景気の低迷や新型インフルエンザ流行等の影響により、厳しい状況であったが、約4470万円の利益を生み出した。

**問** ぶどうの丘事業の今後の施策を伺いたい。

**答** ぶどうの丘事業管理者 観光の拠点として、農業やワインの振興を図りながら、住民福祉に寄与できるように努力していく。



景気の低迷が続く中で黒字決算となったぶどうの丘事業。今後も観光拠点施設としての役割を果たすことが期待される





今年6月に供用開始となった新しい仲沢ガードは、北側交差点の構造に改良を求める声がある

**一般質問**  
廣瀬元久議員

**Q** 仲沢ガード 第二期工事の見通しは  
拡幅改良

**A** 今年度中に実施設計に入る

**問** 塩山駅周辺市街地の拠点整備構想において、県が策定した都市計画に沿ったまちづくりが求められているが、今後の課題への取り組みを伺いたい。

**答** 市長 塩山駅を中心に市街地をどのように活性化し、まちづくりの拠点として確立するのかが、市まちづくり計画で取り組んでいる。これからの時代は、心

優しい静かなコミュニティの創設が活性化につながると考えている。

**問** 仲沢ガード拡幅改良工事の第一期工事は、いつ完成するのか。また、第二期工事の見通しを伺いたい。

**答** 都市整備課長 第一期工事の完了は、平成23年度である。第二期工事は、都市計画事業の認可など、法的な手続きも済んでおり、

今年度中には実施設計に入る予定である。

**問** 仲沢ガードが拡幅改良されたが、北側の交差点が変則であり、戸惑うドライバーが非常に多い。対応策が必要ではないか。

**答** 都市整備課長 案内標識や道路標識を工夫し、安全で分かりやすい道路となるように対応していく。

**問** 本市の人口動態について伺いたい。

**答** 市民生活課長 平成21年度末において、社会減が143人、自然減が219人である。

**問** 人口増加対策として、

保育環境の充実が考えられる。①第3子の出産や小学校入学に対する祝い金の上積み、②第2子の出産に対する祝い金の支給、③出産一時金の増額、④今以上の保育料助成、⑤市営住宅に入居する子育て世帯に対する家賃の優遇措置等について考えを伺いたい。

**答** 市長 安心して子育てができる支援や住環境の整備が重要である。周辺自治体に負けないまちづくりを推進していく。

**答** 子育て対策課長 出産と入学の祝い金は、第3子以降を対象にしている。これらの増額や支給対象児の拡大は、保育料の算定基準である所得階層の見直しと合わせて検討していきたいと考えている。

**答** 健康増進課長 現在42万円である出産一時金の増額は、国の動向や他の医療保険との整合性を踏まえて研究していく。

**答** 建設課長 市営住宅等における家賃の助成や優遇措置は、条例改正や住宅の子育て環境の整備と合わせて検討していきたい。

**問** 利用者の予約に基づき運行するデマンドバスを導入するため、実証実験に関する調査費が予算補正されている。実証実験を行な

う地域と在来線との調整等はどうなるのか。

**答** 市民生活課長 来年度からの実証実験は、塩山地域を考えているが、在来線のバス交通需要や課題等も調査し、実証運行に必要な内容を充実できるよう計画を進めていく。

**問** 市内全域におけるデマンドバス導入の将来的な計画を伺いたい。

**答** 市民生活課長 交通網の充実による魅力的なまちづくりのため、デマンドバスの運行計画を進めていきたい。

**問** 全国では死亡していた高齢者に年金を支給していた事例があった。そこで本市では、住民基本台帳と年金受給者の整合性を図るため、どのような確認をしているのか。

**答** 市民生活課長 週に1回、日本年金機構に住民基本台帳のデータを送付して確認が行なわれている。

**問** 全国では高齢者の安否確認を民間業者に委託している事例があるが、本市で実施する考えはあるか。

**答** 福祉介護課長 経費等を含め、さまざまな検討が必要であると考えている。



# 一般質問

## 一 質

川口信子議員

### Q

## ブドウのべと病被害農家に税金減免を

### A

## 減免など特例措置の発動は慎重に検討

**問** 今年のブドウ栽培はべと病の発生により、大きな被害を受けたが、市の対応を伺いたい。

**答** 産業振興課長 農業共済組合に、加入者への早期支払いを要請した。被害農家に対する災害資金の融資等は、県やJA等と協議して検討していく。

行なうべきではないか。

**答** 税務課長 現年度の減免は、その年の所得が皆無になった場合など、特別な事情がある場合に限り行っている。特例措置の発動は慎重に検討していく。

**問** 自立を目指す農業後継者に対して、直接的な支援が必要であると考えられているか。

**答** 産業振興課長 研修

期間が1年である県の就農定着支援制度推進事業を、引き続き複数年の研修制度として本市が実施し、後継者を育成していく。

**問** ひとり暮らしの高齢者数を伺いたい。

**答** 福祉介護課長 9月1日現在の住民基本台帳では1956人、地域包括支援センターの把握数は、4月1日現在で891人である。この違いであるが、台帳の人数は同じ敷地内であるが、世帯分離している高齢者世帯もカウントしているためである。

**問** ひとり暮らし高齢者の把握と支援が必要だと考えるか。

**答** 福祉介護課長 市直営の地域包括支援センターが中心となり、地域による見守りネットワークづくりを目指している。

**問** 高齢者一人ひとりの実態把握と支援体制について伺いたい。

**答** 福祉介護課長 個々への対応は、介護保険利用者であれば介護保険事務所のケアマネージャーと連携している。また、民生委員等と連携を深めるなど、個々の掘り起こしに努めている。

### 子育てに対する市の支援体制は

**問** 子育ては、行政や地域をあげて支援する体制が必要であるが、市の援助など支援体制を伺いたい。

**答** 子育て対策課長 市内には、地域子育て支援センターが4カ所、子育てサロンが8カ所、子育てサークルは11サークルがあり、市が補助金交付などの支援を行う中で、自主的な活動が行われている。なお、ファミリーサポートセンターは、子育て対策課内に設置している。

**問** 地域子育て支援セン

ターの役割や位置付けを伺いたい。

**答** 子育て対策課長 支援センターは、子育て支援の拠点施設である。より専門的な支援を行いながら、各支援団体間のネットワークを形成するなど、子育て支援の中心的な役割を担っていくものである。

**問** 市長は、核兵器廃絶平和都市宣言の掲示板を新庁舎に設置すると議会で答弁している。早急な対応を望むか。

**答** 管財課長 新しい掲示板を設置していく。

**問** 本市は、平和市長会議に加盟しているが、平和都市宣言事業への取り組みを伺いたい。

**答** 総務課長 現在、市独自の取り組みは行っていないが、日本非核都市宣言自治体連絡協議会と連携する中で、非核や平和に関するポスター等の印刷及び配布を行なっている。

**問** 小中学校における平和教育を伺いたい。

**答** 教育長 各学校では、戦争と平和を考える教材を取り入れたり、戦争体験者から話を聞くなど、意図的に平和教育を進めている。



今年のブドウ栽培は未曾有のべと病被害を受けたが、被災農家に対する行政的なケアが求められている



Q 市内にある管理放棄地への対応は

A 口頭や文書で適正管理を指導

問 市内には、住宅などの空き家を伴った管理放棄地があり、景観上や観光面からも十分に配慮していかなくてはならない問題だと考える。個人の権利や所有者との関係等もあるが、市としてどのような対応ができるのか伺いたい。

答 環境政策課長 管理不行き届き等で雑草が繁茂し、害虫の発生や枯れ草による火災の誘発など、近隣住民の生活環境に影響を及ぼす恐れのある箇所や苦情を受けた箇所は、市の担当職員が現場に向いて調査を行い、適正な管理を口頭や文書で指導している。

問 空き地等に関する条例などを作ることで、管理を放棄している所有者に対して強い勧告をすることも可能と考えるがどうか。

答 環境政策課長 条例の制定による強制力について研究する必要がある。県内他市の状況も考慮しながら

ら検討していきたい。

問 来年は指定管理者制度を導入している多くの公共施設が協定期限を迎え、既に新たな募集を開始されている。現在は、民間企業やNPOに運営してもらいう指定管理であるが、営業的な施設と非常に公共性が高い施設は、基本的にポジシ

ンが違うと考える。指定管理の協定部分等は、内容を見直すべきではないか。

答 政策秘書課長 使用許可や利用料金の請求等も含め、公共施設の業務全般を事業者にゆだねている。今後も公共施設の設置目的

の明確化と共に、複数年の協定と指定管理料に関する年度協定を併用するなど、柔軟な運営を行なっていきたい。

問 新しい指定管理者が決定していく中で、議会には契約調印が行なわれる直前の段階で議決を求められるが、事前に具体的な契約内容等の資料や説明を行なうことは可能なのか。

答 政策秘書課長 契約の一種であるため、内容を事前に公表することは難しいと考える。

答 市長 次回の指定管理業者を選定する際には、指定管理者候補選定委員会の意見を伺いながら決定をしていきたい。

市議は財産区委員を兼職できるのか

問 市が関連する外部団体における市議会議員の兼職についての見解であるが、

市議会議員が、恩賜県有財産保護財産区管理会の委員を兼職することに問題はないのか。

答 総務課長 法的には、問題がないとは言えないと認識している。しかし、古くからのしきたり等もあり、まったく違法であるとも言えない面がある。今後の検討課題としたい。

問 本市では、財団法人まほろばの里ふるさと振興財団に出資をしているが、市議会議員が財団の役員を務めることは、兼職に抵触するのではないか。当局の見解を伺いたい。

答 政策秘書課長 まほろば財団が指定管理者である当該施設は、現在、契約期限を迎えることから新たな公募を行なっている。その時点で審査を行っていく。また、指定管理者候補選定委員会の中で、候補者と協議をし、慎重に検討を重ねて指導を行なっていく。

問 市議会議員の兼業・兼職は、条例を制定して基本的なラインを定めることが必要ではないか。

答 市長 しっかりと精査し、その方向でいきたいと考えている。



管理が放棄された屋敷家は、管理所有者が不明な場合の対応が大きな課題となっている



総務

産業集積区域内の企業立地は  
固定資産税の課税が免除

総務常任委員会は、9月17日に第一委員会室で開催し、条例案など9案件を審査しました。主な内容を要約してお伝えします。

■甲州市企業立地促進産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例制定について

問 産業集積区域は、市内の中で具体的に指定されている場所があるのか。

答 税務課長 県の基本計画に基づいて決められている。可住区域全体が対象であり、本市も基本計画に

定めた区域に属している。

問 この条例に該当する企業の立地が予想されるのか。

答 税務課長 企業誘致の担当課には、県の基本計画の承認を受けた旨の相談があったと聞いている。

■甲州市住民基本台帳カード利用条例の一部を改正する条例制定について

問 この条例改正により、市内全てのコンビニエンスストアで、住民票の写し及び印鑑証明書の発行を受けられることができるのか。

答 市民生活課長 全国のセブン・イレブンで交付が可能になる。

■甲州市民の歌の制定について

問 この歌の制定は、市民の誰もが歌えることを目標にしているのか。

答 政策秘書課長 そのとおりである。CDも全戸に配布予定である。

■所得税法第56条の廃止を求める請願  
意見 本請願は、中小企業者における配偶者や家族従事者の自家労賃を、白色

教育民生

し尿処理施設・指定管理者制度導入案  
議決前の業者募集により紛糾

教育民生常任委員会は、9月16日に第一委員会室で開催しました。主な内容を要約してお伝えします。

■甲州市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について

問 松里小学校滑沢分校

と神金第二小学校及び中学校の落合分校は、廃校後どこで管理をするのか。

答 教育総務課長 普通

財産となるため、管財課で管理を行なう。

■甲州市環境センター設置及び管理条例及び甲州市環境センター利用条例の一部を改正する条例制定について

問 し尿処理場に指定管理者制度を導入するための



本市では来年3月から住民票の写しと印鑑証明書の取得が全国のセブンイレブン各店舗で可能になる

申告において事業主の必要経費として認めることを求めている。このことは世界の主要国でも認められていることである。

意見 青色申告では家族従事者の給料を経費として計上できる。青色申告と白

色申告の選択は事業主の自由であり、青色申告とそれ以外の申告に差を付けることは正しいと考える。

※本請願には異議が出されなかったが、採決の結果、賛成多数で「採択すべきもの」と決しました。

議案だが、議決前にも関わらず指定管理者の公募を行なっている。否決されたらどうするつもりなのか。

答 環境政策課長 募集期間の問題もあり、今議会の議案審議と平行して対応することになった。

答 副市長 本来なら条



## 市内の観光散策に利用 電動アシスト自転車を貸し出し



指定管理者の募集が中止された市環境センターのし尿処理施設

例案が可決されてから業者の募集をしなければならなかった。執行側の完全な手落ちである。直ちに募集を中止し、可決後に再度募集を行ないたい。お詫びを申し上げる。

**意見** 議案可決前の業者募集は議会無視である。議長にこの件を協議する時間を作るよう申し入れをお願いする。

**答 委員長** 異議がないため、原因究明や再発防止等も含め、議会全体による対応を議長に申し入れる。

※本条例案は起立採決の結果、可否同数であったため、委員長の決するところにより可決すべきものと決しました。

■平成22年度一般会計補正予算(第3号)

**問** 子育て支援策として

ファミリーサポート事業がある。この事業に対する意気込みを伺いたい。

**答 子育て対策課長** 市内すべての事業所に対する訪問周知等を行い、会員の確保を図っていきたい。

■子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書の提出を求める請願は、審議の結果、「採択すべきもの」と決しました。

建設経済常任委員会は、9月15日に第一委員会室で開催し、各会計の補正予算案など5案件の審議を行いました。主な内容を要約してお伝えします。

■甲州市公園設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について

**問** 勝沼ぶどう郷駅前第二公園であるが、用地を買収した場所はどこか。また、当時の用地所有者は一般の方なのか。

**答 都市整備課長** 用地は、駅舎を背にして右側の

一帯である。旧勝沼町がJRから買収した。

**問** 新たな公園等の整備は、利用開始よりも先に設置管理条例を定めることが筋ではないか。

**答 都市整備課長** 県の都市計画課と連携を取る中で、都市公園として設置するため、正確な場所や面積の確定について指導があったことから条例改正が遅れたしまった。

■平成22年度一般会計補正予算(第3号)

**問** 有害鳥獣対策として、

勝沼町菱山地区では電気柵の設置補助金を申請してある。市内における申請状況を伺いたい。

**答 産業振興課長** 例年の申請件数よりも約5割増しの状況であり、必要予算の補正を計上している。

**問** 観光施策として、レンタル用電動アシスト自転車の購入費が計上されているが、詳しい事業内容を伺いたい。

**答 観光交流課長** 今までは観光協会が普通自転車をレンタルしていた。しか

し、市内は坂道も多いため、電動用自転車を購入したい。塩山地域で散策ルートの起点となっている甘草屋敷でレンタル事務を行う。

**問** 環境センター付近の道路新設改良費に1500万円を計上しているが、地

域の安全が確保される道路になるのか。

**答 建設課長** 塩山北小学校の裏側を西進し、塩の山に突き当たる三叉路までの用地は承諾を得ているため、5号道路の整備を予定している。



観光施策としてレンタル用に購入する電動アシスト自転車は、甘草屋敷に10台が配備される



ベッドタウンに様変わりした故郷  
東京都青梅市



町田 順市さん  
(勝沼町勝沼)



勝沼インターより中央道、圏央道を通り青梅インターまで約1時間、そこがわたしのふるさと青梅です。すいぶん近くになりました。夜、柳沢峠を越えて青梅へ行く途中、おいらん淵付近でヘッドライトに照らされた鹿の目に驚きながら運転した事もありました。

わたしが子どもの頃、家の周りは田んぼや畑だけでした。それが現在、青梅は東京都民のベッドタウンとなり、住宅やマンションが建ち並び、すっかり変わってしまいました。

勝沼に住んで18年になります。わたしの趣味はランニングです。毎朝、ブドウ畑の横を走っていますが、特に勝沼からフルーツラインを走り、牛奥トンネルを抜けて塩山方面へ行くコースがお気に入りです。ここから眺める甲府盆地、南アルプスは最高です。これからもこの自然を守り続けてほしいです。

甲州市が第二の故郷になった今、わたしのふるさと青梅は、甲州ワインを飲みながら少し遠くにあつて想つものになりました。

有料広告

市議会広報 甲州 (年4回発行 11,650部)  
『有料広告』を募集!!

- 甲州市議会では、市議会広報の紙面に掲載する有料広告を募集します。
- 発行は、年4回開会される定例会(3月、6月、9月、12月)開会日の翌月末日の4回で、広告掲載に関する基準は次のとおりです。

  - 1 掲載する位置は、裏表紙(カラー印刷)の最下段とする。
  - 2 広告の規格は、1枠につき、縦45ミリ横80ミリとする。
  - 3 広告の掲載期間は、広告主と協議して定める。
  - 4 広告の枠は、2枠とする。
  - 5 広告掲載料は1枠2回につき、20,000円とする。
  - 6 広告については、議会広報としてのイメージを損なうことのないよう、その内容、デザイン等について、事前に広告主と協議してから掲載する。

- 申込方法 申込書に必要事項を記入し、掲載する版下を提出してください。
- お申込み・お問合せ  
市議会事務局 ☎32-2111 内線331



傍聴してみませんか?

次回の定例会は12月上旬の開会を予定しています。市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

■傍聴席入口で受付簿に氏名、住所を記入し入場していただきます。  
■日程などについては、定例会前の議会運営委員会で決定しますので、決まりたい市議会ホームページなどでもご案内します。なお、ご不明な点については、議会事務局までお問い合わせください。☎(32)2111 内線331

こちら編集室

■今年の秋も観光客が多く訪れ、果実のまち甲州市の各イベントも盛況に開催をされました。家族連れで、おいしいブドウをほお張る笑顔や、仲間同士で楽しくワインを飲む姿に、市民の一人として大変うれしく思いました。また、恵まれた豊かな自然、そして景観の素晴らしい果樹園交流のわがまちを誇りに感じます。■さて、市議会では休日議会の開催について、意見交換をしています。職員の休日出勤などの課題はありますが、さらに開かれた議会運営を目指して取り組んで参りたいと思います。休日

- 日議会が開催される際には、ぜひ傍聴にお出掛けください。■今号の議会広報では、「来年度予算に望むこと」を市民フォーラムのテーマとし、4人の方にご意見を伺いました。皆さんからもご意見、ご感想をお寄せください。これからは市民の皆様が親しまれる紙面づくりに努めて参ります。
- 議会広報編集委員会  
市議会議長 岡 武男  
編集委員長 丸山 国一  
副委員長 廣瀬 陽一  
委員 川口 信子  
委員 野尻 陽子  
委員 平塚 義典  
委員 矢野 義典